

Cisco Evolved Programmable Network Manager 6.1.1 リリースノート

初版：2022 年 10 月 20 日

最終更新：2022 年 10 月 27 日

はじめに

本書には、Cisco Evolved Programmable Network Manager 6.1.1 に関する次の情報が記載されています。

- [Cisco EPN Manager 6.1.1 で追加された機能](#) (1 ページ)
- [Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間の ODU 回線の検出とプロビジョニング](#) (2 ページ)
- [Cisco EPN Manager 6.1.1 で廃止された機能](#) (4 ページ)
- [Cisco EPN Manager 6.1.1 で追加されたデバイス/OS のサポート](#) (5 ページ)
- [サポートされているインストール/アップグレードパス](#) (6 ページ)
- [特記事項](#) (7 ページ)
- [Cisco EPN Manager のバグ](#) (9 ページ)
- [関連資料](#) (13 ページ)
- [Cisco EPN Manager 6.1.1 のアクセシビリティ機能](#) (14 ページ)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート](#) (14 ページ)

Cisco EPN Manager 6.1.1 で追加された機能

ここでは、Cisco EPN Manager 6.1.1 で提供される新機能の一覧を示します。

デバイス サポート

- IOS-XR 7.4.1 を搭載した Cisco ASR 9902 ルータの Advantage (完全) RTM サポート
- マルチポートアダプタ NC57-MPA-12L-S のシャーシビューサポート
- Cisco ASR 9902 ルータのシャーシビューサポート
- Cisco ASR 9903 800G での柔軟な消費ポート拡張カード A9903-8HG-PEC-FC のシャーシビューサポート

- Cisco NCS-55A1-36H-SE-S での NC55-2KW-DCFW のシャーシビューサポート
- Cisco 8201-24H8FH ルータのシャーシビューサポート
- Cisco 8201-24H8FH の完全 RTM サポート
- Cisco NCS-55A1-24Q6H-SS の完全 RTM サポート
- Cisco ASR 902-U ルータのサポート
- Cisco ASR 903-U ルータのサポート
- IOS-XE v16.6.6 での Cisco ASR 1001-HX ルータのサポート

オプティカル

- SVO 12.3.1 オペレーティングシステムでの Cisco NCS 2000 シリーズの検証
- T5 XC モードと Cisco NCS 4000 シリーズデバイスでの ODU 回線のプロビジョニングと検出
- サポート：異なるフォトニックドメインを使用した Cisco EPN Manager での 1+1 ODUK の RMON-DFON-GMM MON エンドツーエンドビュー

Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間の ODU 回線の検出とプロビジョニング

Cisco EPN Manager は、Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間のエンドツーエンド ODU 回線のプロビジョニングをサポートしています。

Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間の ODU 回線のプロビジョニングには、エンドノード間の OTU リンクの検出が含まれ、その後で回線のプロビジョニングできます。

Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間の OTU リンクを検出するには、[Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間の OUT リンクの検出 \(4 ページ\)](#) を参照してください。

エンドポイント間に ODU 回線を作成するには、『[Cisco EPN Manager 6.1 User and Administrator Guide](#)』の「[Create and Provision an ODU Circuit](#)」を参照してください。

ODU 回線のプロビジョニングするための前提条件：

- エンドツーエンド回線のプロビジョニングするには、クライアントポートに空きエンドポイントが必要です。

Cisco EPN Manager は、Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間の ODU 回線を検出およびプロビジョニングするために、次のシナリオをサポートしています。

• **ODU UNI 回線 (Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間) およびローカル ODU XC 回線 (Cisco NCS 2000 シリーズ デバイス間) でのブラウンフィールド検出。**

このシナリオでは、中間ノードとして Cisco NCS 4000 シリーズ デバイスを持つ Cisco NCS 2000 シリーズ デバイス間で ODU 回線がプロビジョニングされます。この ODU 回線をプロビジョニングするには：

1. 参加している Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスのノードでローカル ODU クロスコネクタを作成します。
2. 参加している Cisco NCS 4000 シリーズ デバイスのノードで ODU UNI 回線を作成します。
3. OCH-Trials (OCH-NC WSON 回線で検出) を使用して、Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスおよび Cisco NCS 4000 シリーズ デバイスのノードを接続します。これらのノード間の OCH-Trial 接続が成功すると、OTU リンクが検出されます。
4. E2E:<local odu xc name Aend>---<local odu xc name Zend> という回線名を持つ ODU 回線が、前述の回線の上で検出されます。



(注) プロモート/変更/削除操作は、ブラウンフィールド ODU 回線ではサポートされていません。



(注) Cisco NCS 4000 シリーズ デバイスにスタティッククロスコネクタが存在する場合、ブラウンフィールド検出はサポートされません。



(注) ODU 回線の一部を形成する Cisco NCS 4000 シリーズ デバイスのポートでは、ODU UNI 回線を作成しないでください。

• **Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間でのグリーンフィールド検出。**

このシナリオでは、ODU 回線は Cisco NCS 2000 シリーズ デバイス間、または Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間でプロビジョニングされます。

この場合、次のように計算します。

- OTU リンクは、OCH-Trail WSON (Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスから Cisco NCS 2000 シリーズ デバイス) の上、または OCH-Trail (Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスから Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス) の上で検出されます。これらの検出され

た OTU リンクの上に ODU 回線を作成します。「[Create and Provision an ODU Circuit](#)」を参照してください。

- 制約として OTU リンクを選択できます。

Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間の OTU リンクの検出

Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス間でエンドツーエンド ODU 回線を正常にプロビジョニングするには、OTU リンクを検出する必要があります。

OTU リンクを正常に検出するには：

1. 参加している Cisco NCS 2000 シリーズ デバイスと Cisco NCS 4000 シリーズ デバイス（トランクポートとアド/ドロップポート）の間に GMPLS LMP 回線を作成します。OCH リンクは、トランクポートとアド/ドロップポート間のトポロジに表示されます。
2. 参加している Cisco NCS 2000 シリーズ デバイス（アド/ドロップポート）間に OCH-NC WSON 回線を作成します。
3. OCH-NC WSON 回線が正常に作成されると、デバイス間で OCH-Trail が検出され、トレールエンドポイント間での OTU リンクの検出が求められます。



(注) OTU リンクを正常に検出するには、OCH-Trail が FULL 状態である必要があります。



(注) OCH-Trail が（管理型リンクを使用して作成された）既存の OTU リンクのポートで検出された場合、既存の OTU リンク（管理型）は検出された OTU リンクに変換されます。

Cisco EPN Manager 6.1.1 で廃止された機能

- IOS-XR 7.7.1 での Cisco IOS XRv 9000 のデバイスサポートは、Cisco EPN Manager 6.1 以降で廃止されました。バグ [CSCwc46515](#) を参照してください。

次の機能は Cisco EPN Manager 5.1 で廃止され、Cisco EPN Manager 6.1 から削除されました。

- Internet Explorer 11 ブラウザのサポート
- ベアメタルのインストール
- 従来のライセンス

Cisco EPN Manager 6.1.1 で追加されたデバイス/OS のサポート

ここでは、Cisco EPN Manager 6.1.1 で提供される新しいサポートについて説明します。すべてのサポート情報のリストについては、ウェブ GUI の右上にある歯車アイコンをクリックし、[ヘルプ (Help)] > [サポートされるデバイス (Supported Devices)] を選択します。

Cisco Network Convergence System 5500 シリーズ：新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco NCS 5500 シリーズ	IOS-XR 7.5.3
Cisco NCS 5500 シリーズ	IOS-XR 7.6.2
Cisco NCS-55A1-24Q6H-SS	IOS-XR 7.4.2

Cisco Network Convergence System 5700 シリーズ ルータ：新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco NCS 5700 ルータ	IOS-XR 7.5.3
Cisco NCS 5700 ルータ	IOS-XR 7.6.2

Cisco 8000 シリーズ ルータ：新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco 8000 ルータ	IOS-XR 7.5.3
Cisco 8201-24H8FH ルータ	IOS-XR 7.5.2

Cisco Network Convergence System 560 シリーズ ルータ：新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco NCS 560 ルータ	IOS-XR 7.6.2

Cisco Network Convergence System 540 シリーズ ルータ：新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco NCS 540 ルータ	IOS-XR 7.6.2

Cisco ASR 9000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ : 新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco ASR 9000 ルータ	IOS-XR 7.5.3
Cisco ASR 9000 ルータ	IOS-XR 7.6.2
Cisco ASR 9000 32 ビットルータ	IOS-XR 6.9.1
Cisco ASR 9000 32 ビットルータ	IOS-XR 6.7.3

Cisco ASR 1000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ : 新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco ASR 1001-HX ルータ	IOS-XE 16.6.6

Cisco ASR 900 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ : 新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco ASR 903-U ルータ	IOS-XE 17.6.1
Cisco ASR 902-U ルータ	IOS-XE 17.6.1

Cisco Network Convergence System 2000 シリーズ : 新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco NCS 2000 シリーズ	SVO 12.3.1

サポートされているインストール/アップグレードパス

次の表に、以前のバージョンから Cisco EPN Manager 6.1.1 へのインストール/アップグレードに有効なパスを示します。

現在の Cisco EPN Manager バージョン	Cisco EPN Manager 6.1.1 へのインストールパス
Cisco EPN Manager 6.1.0	Cisco EPN Manager 6.1.0 (復元) > 6.1.1
Cisco EPN Manager 6.0.1	Cisco EPN Manager 6.0.0 (復元) > 6.0.1 > 6.1.1
Cisco EPN Manager 6.0.2	Cisco EPN Manager 6.0.0 (復元) > 6.0.2 > 6.1.1
Cisco EPN Manager 6.0.0	Cisco EPN Manager 6.0.0 (復元) > 6.1.1

現在の Cisco EPN Manager バージョン	Cisco EPN Manager 6.1.1 へのインストールパス
Cisco EPN Manager 5.1.4.1	Cisco EPN Manager 5.1.4.1 > 6.0.0 (復元) > 6.1.1

Cisco EPN Manager バージョンのインストールの前提条件と手順については、関連する [インストールガイド](#) を参照してください。

ポイントパッチのインストール手順については、cisco.com の [ソフトウェアダウンロードサイト](#) にあるパッチファイルに付属の `readme` ファイルを参照してください。

特記事項

アップグレードの問題

- FTP と TFTP は、デフォルトで無効になります。
- 温度のアクティブなしきい値超過アラーム (TCA) はアクティブなままになり、自動ではクリアされません。これらのアラームは手動でクリアしてください。
- ISIS リンクを表示するには、デバイスを再同期する必要があります。
- LDP 機能関連の情報を表示するには、LDP 対応デバイスを再同期する必要があります。
- インバウンド/アウトバウンドエラーおよびインバウンド/アウトバウンド廃棄の TCA は、インターフェイスヘルスマニタリングポリシーで再作成する必要があります。

Google Chrome ブラウザでの CTC の起動失敗

Google Chrome ブラウザを使用して Cisco EPN Manager から Cisco Transport Controller (CTC) を起動すると、`.jnlp` ファイルを安全な Chrome 接続 (`https://`) でダウンロードできないため、失敗することがあります。したがって、Google Chrome ブラウザから CTC を手動で起動するには、新しいタブを開き、URL として `http://[デバイス IP]/` を追加します。

キャリアイーサネット回線プロビジョニングに関する制限事項

- 古いプローブ名形式を使用したサービスのプロモーションがサポートされるようになりました。これらのプローブは、プロモーション後に適切な標準 OAM プロファイル名とともにユーザーインターフェイスに表示されます。
- サンプルプロファイル : `profile PM2_3_8_CoS5_DM type cfm-delay-measurement`
- Cisco EPN Manager ではカスタムプロファイル名がサポートされていますが、別の命名形式でブラウフィールドサービスを変更すると、既存のカスタムプロファイルが削除され、サポートされている命名形式で新しいプロファイルが追加されます。
- インベントリモデルでは、サービスに関連付けられていないプロファイルは正しく表示されません。

- プロファイル数の検証制限は 100 です。100 個の既存のプロファイルの後に新しい SLA 操作プロファイルを作成すると、デバイスでエラーが生成され、展開が失敗します。

HTTPS および TLS のセキュアチャネル通信には TLS 1.2 が必要です。

Transport Layer Security (TLS) 1.2 のみが、HTTPS および TLS 関連の安全な通信 (RADIUS EAP-TLS など) でサポートされます。

TLS 1.0、TLS 1.1、およびすべてのバージョンの SSL のサポートは、セキュリティの脆弱性のため無効になっています。

これは、HTTPS/TLS を使用して Cisco EPN Manager を使用するすべてのピアシステムとクライアントが、TLS 1.2 をサポートする必要があることを意味します。TLS 1.2 がサポートされない場合は、これらのシステムをアップグレードする必要があります。Cisco EPN Manager のマニュアルでは、可能な限り、影響を受ける可能性のあるシステムを強調しています。必要に応じて、シスコの担当者にお問い合わせの上、この点に関してサポートをご依頼ください。

調整レポートの制限事項

サービスをプロビジョニングするときに、属性の値を指定していない場合、その属性のプロビジョニングされた値は、調整レポートで「欠落 (Missing)」と表示されます。デバイスでこの属性のデフォルト値が設定される場合がありますが、Cisco EPN Manager では設定されません。

ME 1200 デバイスの制限事項

Y.1564 パフォーマンステストは、送信元/宛先が ME 1200 デバイスである場合は機能しません。

アラーム通知ポリシーの編集に関する制限事項

既存のカテゴリのアップグレード条件が Cisco EPN Manager 5.1 のカテゴリの条件と異なる場合、アップグレード後の条件は一致しません。その結果、一致しないイベントについては、ポリシーが作成されないか、UI の選択が行われない可能性があります。この場合、アップグレードされたポリシーを削除して、新しいポリシーを作成する必要があります。

IOS-XE 16.8.1 を実行している Cisco NCS 4200 シリーズの制限事項

次の機能は、IOS-XE 16.8.1 を実行している Cisco NCS 4200 デバイスでは機能しません。

- Alarm プロファイル
- GUI からの SONET LOP および CT3 LOP の設定
- SONET/T1/T3 HOP/LOP での管理上の shut/no shut 機能

Cisco NCS 540 シリーズルータおよび Cisco NCS 5500 シリーズ デバイスの制限事項

Cisco NCS 540 シリーズルータおよび Cisco NCS 5500 シリーズ デバイスでは、障害 OAM、ラップ保護、および BFD はサポートされません。

PTP コマンドの設定に CLI テンプレートを使用する

ソフトウェアバージョンが 16.9.1 の Cisco ASR 920 シリーズ アグリゲーション サービス ルータでは、1588 PTP コマンドを実行するために IEEE 1588-2008 BC/MC ライセンスが必要です。

PTP テンプレートでは設定とインベントリがサポートされていません

PTP テンプレートを介してプッシュされた設定をモデリングする動作は、期待どおりに機能しない可能性があります。これは、PTP テンプレートを介してプッシュされるすべての設定に対してモデルが確立されていない可能性があるためです。設定/インベントリは、これらの設定ではサポートされていません。

10.00.10、10.01.00、10.03.00 のサポートの廃止

Cisco NCS 2002、2006、および 2015 デバイスで、ONS 10.00.10、10.01.00、および 10.03.00 がサポートされなくなりました。

データセンターのデバイスライフサイクルのサポートのみ

Cisco EPN Manager は、UCS コンピューティングシステム、CSR 1000v、および Cisco Nexus シリーズデバイスの基本的なライフサイクルサポートを提供しますが、データセンターポートロジは提供しません。

Gig ポートのサブインターフェイスでの LINK_DOWN アラーム

LINK_DOWN アラームは、Gig ポートのサブインターフェイスでリンクがダウンしている場合は生成されません。

Cisco EPN Manager のバグ

- [未解決のバグ \(9 ページ\)](#)
- [終了したバグ \(10 ページ\)](#)
- [解決済みのバグ \(12 ページ\)](#)
- [Cisco EPN Manager のバグに関する情報を取得する \(13 ページ\)](#)

未解決のバグ

次の表に、Cisco EPN Manager リリース 6.1.1 の未解決のバグを、以下の条件に従って示します。

- 重大度 1、2、および優先度の高い重大度 3 の未解決のバグ
- お客様から報告されたすべての未解決のバグ
- Cisco EPN Manager のワークフローに影響を与える可能性が高い、大きな影響を及ぼすバグ。

[識別子 (Identifier)]リンクをクリックすると、[バグ検索ツール](#)でバグの影響と回避策が表示されます。このツールを使用して、未解決のバグのステータスを追跡します。

バグ	説明
CSCwd19383	LAGがデバイスで設定されている場合に、LACPではなく Cisco EPN Manager の PAgP の下にその LAG が表示される
CSCwd15192	[6-1-1] : ZR+ で、表示されない追加の hundredGig ポートが物理ポートにいくつか表示される
CSCwd33756	BnR セットアップで重複する OCHNC WSON サービスが検出されない
CSCwc01484	構成アーカイブジョブの実行時間が、バックアップと復元の完了後に変更されている
CSCwd33869	X21 回線を変更すると、サービス属性への変更がない場合でも、clock rate コマンドが生成されない

終了したバグ

次の表に、Cisco EPN Manager リリース6.1.1 で終了したバグを示します。

[識別子 (Identifier)]リンクをクリックすると、[バグ検索ツール](#)でバグの影響と回避策が表示されます。このツールを使用して、バグのステータスをトラッキングします。

バグ	説明
CSCvq68100	UNI の作成 : プロビジョニング UI に TenGig ポートがリストされていない
CSCvo29772	MUT : インベントリの restconf 通知が 1.5 時間遅れる
CSCvo32160	2 つのデバイスが Cisco EPN Manager で同じエンジン ID を持っていたことが原因で、SNMP 接続エラーが発生する
CSCvs41600	[アップグレード] ペアメタルでのアップグレードが Grub エラーで失敗する
CSCvt05351	セグメントリストが更新されても SR TE ポリシーが更新されない
CSCvt23322	サービス終了時にポートステータスのコンポインパクトがクリアされない
CSCvu26031	NCS2K : cardmode/ppm の作成後、更新なしでは [設定 (Configuration)] タブの [データ (Data)]-> [回線 (Line)] がロードされない

バグ	説明
CSCvu70810	NCS2K : 新しいウィンドウで開いたときに、設定のドロップダウンがシャーシビューで機能しない
CSCvu91759	VC にすでにアラームが存在する場合、VC 管理ダウン時にオプティカル VC のプライマリ状態が更新されない
CSCvu94288	OCHCC サービスのプロビジョニングが失敗し、応答の取得で「@xpath /beans[1]/CFS[1]/serviceId[1]」エラーが表示される
CSCvv07473	NCS2K : シャーシビューでインベントリに対してフィルタリングが正しく機能しない
CSCvv24917	Chrome : アラーム通知ポリシーの編集と UI の問題
CSCvv39261	SRTE オーバーレイ : Z エンドポイントがマークされず、「Show backup path」が使用できない
CSCvv53356	4.0.3 から 5.0 へのアップグレードを実行した後、重複するサービスがリストされる
CSCvw13954	NCS2K : OTN 証跡トレース識別子/セクショントレース値の変更が再同期後に保持されない
CSCvw19016	[スケール] Cisco NCS 4000 デバイス : SDN/SONET のポリシー収集が遅く、他のスケジューラジョブの開始が遅れる
CSCvx57785	DTS : レポートスケジュールに不一致がある
CSCvx59103	OTU2E レートが、コヒーレント/非コヒーレント TXP の OCH-CC 回線ではサポートされない
CSCvx64278	4K TE over LAG : オーバーレイで新しいパスではなく古いパスが表示される
CSCvy03910	オプティクス/コヒーレントコントローラが回線の一部である場合、そのコントローラの編集が許可されない
CSCwb46808	パフォーマンスダッシュボードのバックエンド応答が 500 で、UI が削除されたブレークアウトのスピンホイールを示す
CSCwb52175	ZRP 光ポートが速度の値を表示しない
CSCwb54915	ODU 回線 (4K ~ 2K) : 回線の詳細に管理状態の一部しか表示されない
CSCwb86147	TACACS/Radius 対応 2K ノードに対して、Cisco EPN Manager でログイン情報とノード同期の検証が失敗する

バグ	説明
CSCwb91125	呼び出し失敗エラーにより、XE デバイス間で EVPL をプロモートできない。String.substring (int,int)
CSCvt90840	シナリオの通知ポリシー編集ページにスクロールバーが表示されない
CSCwa74983	Cisco NCS 4000 デバイス : DWDM グリッド単位の表現が変更されても、周波数 (ラベルと値) が更新されない
CSCwb03234	A エンドまたは Z エンド (アイコン) が編集モードでは読み込まれない
CSCwb12659	Cisco-resource-physical: ノードがマルチシャーシデバイスの完全なデータを返さない

解決済みのバグ

次の表に、Cisco EPN Manager 6.1.1 で解決されたバグを示します。

解決済みのバグの詳細については、[バグ検索ツール](#)を参照してください。

バグ	説明
CSCwb95075	アップグレードサーバー (6.0 から 6.1) で最初のデバイスを同期した場合、ほとんどのデバイスが CF がない
CSCwc19985	6.1.1 GA 140C : リンク矢印が間違った方向を示すことがある
CSCwc44726	EPN : アラーム通知ポリシーの電子メール、SMS、および MMS ゲートウェイの違い
CSCwc46815	同じ名前の回線を作成すると、回線に関連しない ENE マップに SVO の茶色の回線が表示される
CSCwb70088	55A2/57C3/5508 (NC57-MPA-2D4H-S 付きの NC57-MOD-S) : 物理ポートとブレイクアウトスライスポートが表示されない
CSCwc52020	NCS2K SVO スパン損失が正しく表示されない
CSCwb54803	5508 : デバイス 360 ビューのアラームタブからアラーム ID リンクをクリックしても、アラームが表示されない

バグ	説明
CSCwc67858	IOS-XR 7.5.3 を実行している Cisco 8201-24H8FH ルーターで物理ポートが設定されない

Cisco EPN Manager のバグに関する情報を取得する

Cisco EPN Manager のバグに関する最新情報を取得するには、バグ検索ツール (BST) を使用します。BSTを使用すると、パートナーとお客様は製品、リリース、キーワードに基づいてソフトウェアバグを検索し、バグ詳細、製品、バージョンなどの主要データを集約することができます。

Cisco EPN Manager のバグは、デバイスのプラットフォームまたはオペレーティングシステムの不具合が原因で発生する可能性があります。このような場合、ハードウェア/オペレーティングシステムのバグが解決されると、Cisco EPN Manager のバグが解決されます。

手順

ステップ 1 バグ検索ツールにログインします。

- a) <https://tools.cisco.com/bugsearch/> に移動します。
- b) [ログイン (Log In)] 画面で、登録済みの Cisco.com ユーザ名およびパスワードを入力し、[ログイン (Log In)] をクリックします。

(注) Cisco.com のユーザー名とパスワードを持っていない場合、<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do> で登録できます。

ステップ 2 このバージョンのすべてのバグを一覧表示するには、[製品 (Product)] フィールドの横にある [リストから選択 (Select from list)] ハイパーリンクをクリックし、製品を選択します。

- a) [クラウドおよびシステム管理 (Cloud And Systems management)] > [ルーティングおよびスイッチング管理 (Routing and Switching Management)] > [Cisco Evolved Programmable Network (EPN) Manager] の順に選択し、必要な製品バージョンを選択します。
- b) 結果が表示されたら、フィルタツールとソートツールを使用して、ステータス、重大度、最近の変更、サポートケースが関連付けられているかどうかなどに従って、バグを検索します。

バグ ID またはキーワードを使用してバグを検索することができます。詳細については、バグ検索ページの右上にある [ヘルプ (Help)] をクリックしてください。

関連資料

Cisco EPN Manager 6.1 リリースのドキュメントが、Cisco EPN Manager 6.1.1 に関連しています。Cisco EPN Manager 6.1 で使用可能なすべてのドキュメントの一覧については、「[Cisco Evolved Programmable Network Manager 6.1 Documentation Overview](#)」を参照してください。

Cisco EPN Manager 6.1.1 のアクセシビリティ機能

Cisco EPN Manager 6.1.1 のアクセシビリティ機能のリストについては、accessibility@cisco.com にお問い合わせください。

すべての製品ドキュメントにアクセスできます。音声、点字、または大きな文字の製品マニュアルが必要な場合は、accessibility@cisco.com にお問い合わせください。

マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート

マニュアルの入手、Cisco Bug Search Tool (BST) の使用、サービスリクエストの送信、追加情報の収集の詳細については、『[What's New in Cisco Product Documentation](#)』を参照してください。

Cisco 製品資料の更新情報には、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルがすべて表示されます。この RSS フィードを登録するか、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツを直接デスクトップに配信することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。